指定管理者総括評価シート

1　施設の概要

施設名称	盛岡市総合アリーナ	所在地	盛岡市本宮五丁目4番1号
施設の設置目的・概要	市民がスポーツを行ったり、又は観戦したりしながら、気軽にスポーツに親しむための場であり、スポーツ振興を推進する拠点となる体育施設であり、各種大規模イベントの開催が可能である多目的施設。		
建物・設備の概要	鉄骨鉄筋コンクリート及び鉄筋コンクリート造、地上4階建 敷地（35,614㎡）、延床面積（12,770㎡）、1階（7,403㎡） フットサル2面・ハンドボール2面・バスケットボール3面・バレーボール4面、テニスコート3面、バドミントン12面、卓球20面 事務室（1）、館長室（1）、ロッカー室（2）、トレーニング室（1）、選手控室（4）、シャワー室（2）、救護室（1）、審判員控室（1）、特別応接室（1）、会議室（2） 収容観客数5,058席（固定席3,053席、ロイヤルボックス45席、移動席960席、立見席1,000席）移動ステージ、吊物バトン、照明	設置年月日	平成元年11月25日

2　指定管理者が行う業務等

指定管理者名	公益財団法人盛岡市スポーツ協会	所管課名	スポーツ推進課
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日		
指定管理業務の内容	（1）施設の使用承認等に関すること。 （2）施設及び設備の維持管理に関する業務 （3）その他市長が定める業務	指定管理料（千円）	R1　239,055 千円 R2　255,765 千円 R3　253,159 千円 R4　231,082 千円 R5　232,922 千円
制度導入によって目指す施設の姿	市民のスポーツ活動における中心的な施設であると同時に、市最大級の催事開催可能施設として全国規模のスポーツ大会やイベント等を活発に開催することにより、スポーツ推進のみならずスポーツツーリズムの拠点として賑わいの創出に寄与する施設。		

3　評価結果

総合評価	AA	単位内の施設	令和3年度	令和2年度	令和元年度
		総合アリーナ	A	A	A
		総合プール	A	S	AA
		都南中央公園プール	AA	AA	A
		アイスリンク	AA	A	AA

施	管理運営方法の検討		
	指定期間中の導入効果及び課題	・周辺施設との一体管理を活かした管理運営の工夫がされている。また、自主事業も多く実施しており、施設の有効活用が図られている。 ・新型コロナウイルス感染症の影響を受け、利用者数が数値目標に届かない年度があり、利用者数を伸ばすための方策が課題として上げられる。	
	今後の管理運営方法	■　指定管理者制度　　□　直営	
		理由	当該施設は、バスケットボールやハンドボール等に関する知識及び教室開催のノウハウ並びに大規模な催事に対する施設貸出実績を有する者が管理運営を行うことで、利用者サービスの確保が図られる。 また、開館時間が夜間帯に及ぶため、直営にした場合、職員の柔軟なシフトが組みにくく、効率的な人員配置が難しいため。

設所管部の評価	指定管理者制度を継続する場合	
	選定方法	□ 延長　□ 公募　■ 非公募（理由：公益財団法人盛岡市スポーツ協会は、市のスポーツ振興を図ることを担い、市及び市内の競技団体によって創設された団体である。また、盛岡市総合アリーナ、盛岡市立総合プール及び盛岡市アイスリンクの3施設は、盛南地域の1ブロックに集積されており、盛岡駅から2キロメートル弱と立地条件に優れ、市の取り組むスポーツツーリズム推進施策の中核を担う施設として位置付けられている。このことから、スポーツ分野において総合的に高い専門性を備えており、盛岡広域スポーツコミッションの構成団体でもある公益財団法人盛岡市スポーツ協会を指定管理者とすることが、市の政策遂行上効果的であり妥当であると考えられるため。）
	所在地に対する団体の条件	■ 市内　□ 制約を設けない（理由：　）
	管理形態	□ 単館管理　■ 一体管理（施設名及び理由：大規模イベントや合宿誘致を進めるにあたり、隣接する総合アリーナ、総合プール、アイスリンクの一体的な運用はスポーツツーリズム推進施策の上で不可欠であるほか、大規模イベント時（早朝や深夜勤務を要する）において各施設職員のシフト調整が柔軟に対応でき、業務の効率化が図られるとの理由から、4施設一体での管理を行うこととしている。）
	今後の改善点	
	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、利用者数及び利用料金収入のいずれも数値目標に達していないことから、利用者増への方策が求められる。	
制度担当部の意見		

※評価基準

総合評価	
S	【年度評価】の全てがAA以上かつ、Sが1つ以上である。※1単位内に複数施設がある場合は、1施設ごとにSが1つ以上である。
AA	【年度評価】の全てがA以上である。
A	【年度評価】のA以上が半数以上含まれている。※ただし、Cが一つ以上ある場合はC評
B	【年度評価】のBが半数を超えている。※ただし、Cが一つ以上ある場合はC評価
C	【年度評価】にCが含まれている。